

## 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月12日

上場会社名 日本製麻株式会社 上場取引所 東  
コード番号 3306 URL <https://www.nihonseima.co.jp/>  
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 山村 貴伸  
問合せ先責任者（役職名） 管理本部副本部長兼 経理部長（氏名） 山中 寛志（TEL）078-332-8251  
半期報告書提出予定日 2024年11月13日 配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

## 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

## （1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	2,322	11.1	162	22.0	179	25.7	76	40.7
2024年3月期中間期	2,089	14.5	133	73.4	142	63.1	54	6.3

（注）包括利益 2025年3月期中間期 235百万円（0.5%） 2024年3月期中間期 234百万円（0.4%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	20.86	—
2024年3月期中間期	14.83	—

## （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	4,959	3,085	39.5
2024年3月期	4,623	2,880	40.0

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 1,960百万円 2024年3月期 1,848百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	—	—	4.00	4.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,493	3.7	311	1.7	310	△3.7	167	30.5	45.55

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(中間期)

2025年3月期中間期	3,673,320株	2024年3月期	3,673,320株
2025年3月期中間期	7,384株	2024年3月期	7,334株
2025年3月期中間期	3,665,972株	2024年3月期中間期	3,666,110株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結会計期間	5
中間連結包括利益計算書	6
中間連結会計期間	6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	8
(1) 役員の変動	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化に伴う企業収益や個人消費の改善を背景に景気の緩やかな回復が期待されるものの、長引くウクライナ情勢や中東情勢への懸念を背景とするエネルギーや原材料価格の高止まり、労働力不足の顕在化や外国為替相場の著しい変動により、先行きの見通しにくい状況が続いております。このような経済状況のもと、当社は顧客ニーズの把握や深耕に、より一層注力し、各事業の業績向上に取り組んでまいりました。

その結果、当中間連結会計期間の売上高は2,322百万円(前年同期比11.1%増)、営業利益は162百万円(前年同期比22.0%増)、経常利益は179百万円(前年同期比25.7%増)となり、親会社株主に帰属する中間純利益は76百万円(前年同期比40.7%増)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### (産業資材事業)

黄麻商品は、インテリア用資材向けは前年並みに推移しましたが、円安による輸入コストの上昇、急激な物流経費の上昇により収益を圧迫しました。包装資材の農業資材用ではクラフト米袋はホームセンター向けが増加しましたが、一般袋は値上げ交渉の進展が芳しくありませんでした。その結果、売上高は317百万円と前中間連結会計期間と比べ12百万円(3.8%)の減収、営業損失は4百万円(前中間連結会計期間は6百万円の営業利益)となりました。

#### (マット事業)

自動車用フロアマットの国内の販売は、新規採用車種の販売が好調に推移し出荷量は前年を上回りましたが、円安により利益面は圧迫されました。海外の販売は、東南アジア向けは景気の減速や自動車ローンの金利高止まりなどを背景に低調でしたが、新規開拓先では輸出数量を伸ばしました。その結果、ドル高の影響もあり、売上高は1,311百万円と前中間連結会計期間と比べ196百万円(17.6%)の増収となり、営業利益は129百万円と前中間連結会計期間に比べて19百万円(17.7%)の増益となりました。

#### (食品事業)

食品業界はエネルギー並びに原材料の高騰、人手不足を背景にコスト高ではあるものの、インバウンド需要の牽引による外食産業の回復をはじめ、消費者の時短ニーズからインスタント食品、冷凍食品の需要は増加傾向にあります。そのような中、パスタは、飲食店向け業務用パスタが太麺を中心に堅調で、家庭用も企画販売が伸長しました。またレトルト食品は、地域の特色を生かしたカレーが伸長し、高い工場稼働率を維持しました。その結果、売上高は691百万円と前中間連結会計期間に比べ48百万円(7.6%)の増収、営業利益は36百万円と前中間連結会計期間に比べ20百万円(129.6%)の増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における総資産は4,959百万円、前連結会計年度末と比較して336百万円の増加となりました。主な要因は現金及び預金の増加73百万円、受取手形及び売掛金の増加58百万円、商品及び製品の増加61百万円、その他有形固定資産の増加113百万円です。

中間連結会計期間末における負債は1,874百万円、前連結会計年度末と比較して131百万円の増加となりました。主な要因は、1年内償還予定の社債の減少155百万円があったものの、短期借入金の増加150百万円、賞与引当金の増加42百万円、その他流動負債の増加83百万円があったことであります。

当中間連結会計期間末における純資産は3,085百万円、前連結会計年度末と比較して204百万円の増加となりました。主な要因は、利益剰余金の増加61百万円、非支配株主持分の増加93百万円、為替換算調整勘定の増加55百万円です。この結果、自己資本比率は39.5%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、直近の業績動向を踏まえ、2024年5月13日の決算短信で公表いたしました通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「第2四半期(中間期)業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,501,675	1,574,797
受取手形及び売掛金	726,584	785,060
商品及び製品	275,177	336,428
仕掛品	291,238	284,855
原材料及び貯蔵品	368,694	392,712
その他	42,503	48,513
貸倒引当金	△749	△791
流動資産合計	3,205,125	3,421,576
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	176,736	168,819
土地	860,995	883,053
その他(純額)	114,375	227,772
有形固定資産合計	1,152,107	1,279,645
無形固定資産	34,808	35,397
投資その他の資産		
投資有価証券	136,238	130,797
関係会社出資金	11,903	11,635
繰延税金資産	55,126	56,178
その他	28,044	24,686
投資その他の資産合計	231,314	223,298
固定資産合計	1,418,230	1,538,341
資産合計	4,623,355	4,959,918
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	385,802	361,189
電子記録債務	82,825	74,859
短期借入金	150,000	300,000
1年内償還予定の社債	160,000	5,000
1年内返済予定の長期借入金	150,199	150,657
未払法人税等	29,795	36,876
賞与引当金	23,352	65,395
その他	188,327	271,535
流動負債合計	1,170,301	1,265,513
固定負債		
社債	70,000	70,000
長期借入金	202,080	218,810
繰延税金負債	69,963	79,025
退職給付に係る負債	225,348	236,603
長期預り保証金	1,500	1,500
その他	4,007	3,435
固定負債合計	572,899	609,374
負債合計	1,743,200	1,874,888

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	564,343	564,343
利益剰余金	964,649	1,026,475
自己株式	△5,561	△5,591
株主資本合計	1,623,431	1,685,227
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△8,280	△14,092
為替換算調整勘定	233,760	289,586
その他の包括利益累計額合計	225,480	275,493
非支配株主持分	1,031,242	1,124,309
純資産合計	2,880,154	3,085,030
負債純資産合計	4,623,355	4,959,918

## (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

## 中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	2,089,868	2,322,467
売上原価	1,593,296	1,765,375
売上総利益	496,571	557,091
販売費及び一般管理費	363,264	394,395
営業利益	133,307	162,695
営業外収益		
受取利息	2,438	5,502
受取配当金	3,630	3,700
持分法による投資利益	55	102
為替差益	8,489	6,766
その他	2,419	6,113
営業外収益合計	17,033	22,184
営業外費用		
支払利息	3,163	3,502
リース解約損	2,066	-
その他	2,132	1,662
営業外費用合計	7,362	5,164
経常利益	142,978	179,716
特別損失		
特別調査費用	6,904	-
特別損失合計	6,904	-
税金等調整前中間純利益	136,074	179,716
法人税、住民税及び事業税	22,154	41,481
法人税等調整額	8,661	10,856
法人税等合計	30,816	52,337
中間純利益	105,258	127,378
非支配株主に帰属する中間純利益	50,878	50,888
親会社株主に帰属する中間純利益	54,379	76,489

## 中間連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	105,258	127,378
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,856	△5,812
為替換算調整勘定	121,914	114,003
持分法適用会社に対する持分相当額	△568	77
その他の包括利益合計	129,202	108,268
中間包括利益	234,460	235,646
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	121,283	126,502
非支配株主に係る中間包括利益	113,176	109,144



## (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計
	産業資材事業	マット事業	食品事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	330,394	1,115,045	642,966	2,088,407	—	2,088,407
その他の収益	—	—	—	—	1,460	1,460
外部顧客への売上高	330,394	1,115,045	642,966	2,088,407	1,460	2,089,868
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	330,394	1,115,045	642,966	2,088,407	1,460	2,089,868
セグメント利益	6,493	109,672	16,030	132,195	1,111	133,307

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益であります。

3. その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入等であります。

## II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計
	産業資材事業	マット事業	食品事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	317,774	1,311,449	691,821	2,321,044	—	2,321,044
その他の収益	—	—	—	—	1,423	1,423
外部顧客への売上高	317,774	1,311,449	691,821	2,321,044	1,423	2,322,467
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	317,774	1,311,449	691,821	2,321,044	1,423	2,322,467
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△4,263	129,065	36,803	161,605	1,090	162,695

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、中間連結損益計算書の営業利益であります。

3. その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入等であります。

## 3. その他

## (1) 役員の変動

## ① 役職の変動

新役職名	旧役職名	氏名	異動年月日
常務取締役 ボルカノ食品事業部長	取締役 ボルカノ食品事業部長	高橋 賢作	2024年7月18日
専務取締役	取締役	森 欣也	2024年9月20日